

運 営 方 針

あいち産業科学技術総合センターは、次世代のモノづくりに必要な産業技術と科学技術の発展を総合的に支援していくため、知の拠点の先導的中核施設と旧産業技術研究所を始めとする6技術センターを統合する形で平成24年1月に新たな組織として立ち上がりました。

今回の組織改編により、新たに当センターでは大学の研究シーズを企業の事業化・製品化につなげる産・学・行政の共同研究開発の推進の一翼を担うとともに、次世代のモノづくり技術において不可欠となる高度な計測機器の整備や試作・評価など付加価値の高いモノづくり産業界への支援に取り組んでまいります。

さらに、知の拠点内に（公財）科学技術交流財団が産業利用を主目的として平成24年度中のオープンを目指している先端計測分析施設「シンクロトン光利用施設」と密接な連携を図り、加速する技術の進歩に対応すべく、最先端の技術開発・研究開発への支援に全力で取り組んでまいります。

そして、これまで行っていた、「技術相談・指導、依頼分析、研究、情報発信、技術人材育成により本県モノづくり産業の技術課題の解決策を提供する」という地域企業への技術的な総合支援もさらに積極的に取り組み、モノづくり愛知を支えている中小企業の皆様の技術の更なるレベルアップに向けた支援を行っていくことにより、「世界と闘える愛知・名古屋」の実現に寄与してまいります。

<主な方針>

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 産・学・行政連携の推進 | 5. 技術開発、技術交流への支援 |
| 2. 研究開発の推進 | 6. 情報の収集・提供 |
| 3. 技術指導の充実 | 7. 依頼業務 |
| 4. 人材育成への支援 | 8. 科学技術の普及啓発 |

事 業 計 画

1. 産・学・行政連携の推進

「知の拠点」の中核施設として、大学等の研究成果を企業の事業化・製品化へと橋渡しする産・学・行政連携による共同研究開発の一翼を担うとともに、企業・大学と連携して先端技術開発のための共同研究に取り組み、人的交流と情報交換を積極的に進め、モノづくり技術の創造・発信を図ります。

また、高度計測分析機器を整備し、産・学・行政共同研究プロジェクトの活用に資するとともに、企業の技術開発、製品開発を支援します。

- (1) 産・学・行政の連携による共同研究開発の推進
 - ①重点研究プロジェクト事業の推進・支援
 - ②高度な計測分析機器の整備・活用
- (2) 知的クラスター創成事業（第Ⅱ期）への参画
- (3) 県内各大学との連携 等

2. 研究開発の推進

ものづくり技術を活かした研究開発と既存技術の高度化や新技術・新製品開発を目指し本年度は合わせて59テーマの研究を推進します。

- (1) 特別課題研究 25テーマ（応募型研究開発推進事業（新規提案分）の研究テーマは含まない。）
- (2) 経常研究 34テーマ